

消費者教育教材活用のご案内

京都市消費生活総合センターでは、学校の授業や啓発講座等で御活用いただけるよう、消費者教育教材の作成や貸出しを行っています。学校での実践的な消費者教育の授業等において、是非、積極的に御活用ください！

ダウンロード用 教材一覧

以下①～④の教材は、京都市消費生活総合センターのホームページからダウンロードして御活用いただけます。

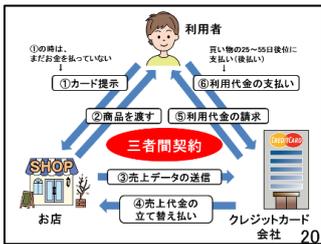
URL <https://kyoto-soudan.jp/learning/>

QRコード→



(トップページ→学習する または トップページ→教材ダウンロードバナー からアクセス可能)

①「商品の選択と購入（クレジットなどの三者間契約）」（主に中学生向け） パワーポイント教材



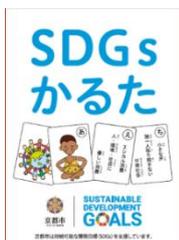
購入方法や支払方法の特徴（クレジットなどの三者間契約含む）、計画的な金銭管理の必要性、売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応などの学習に活用できる教材です。パワーポイントは「キャッシュレス」、「クレジットカード」、「成年年齢引下げ」などそれぞれのテーマに分割して活用するなど、より使いやすく加工することも可能。本教材を活用する際の指導案も掲載しています。

②「SDGsって何？」（主に中学生向け） パワーポイント教材



SDGsの17の目標について、簡単に説明している教材です。音声ナレーションが付いており、スライドショーを自動再生にすることで、動画教材としても活用できます。（再生時間 約10分）

③「SDGsかるた」（主に中学生向け） かるた教材（ダウンロード版・カード版）



SDGsの17の目標に関連する内容の絵札、読み札でできているかるた教材です。親しみやすいかるた遊びを通して、国際社会の課題の解決のために一人一人に何ができるのかを考えることにつながります。

★ダウンロード版はホームページから印刷してお使いください。

★カード版は京都市消費生活総合センターにて貸出し可能です。（10セットまで）

④「ほんとうにおいしいチョコレート」（主に中学生向け） パワーポイント教材



フェアトレードのチョコレートを選ぶことで、児童労働や貧困などの世界の課題の解決に向けて貢献できることに気付くというストーリーの教材です。

音声ナレーションが付いており、スライドショーを自動再生にすることで、動画教材としても活用できます。（再生時間 約2分）

貸出し用 教材一覧

以下①～⑬の教材は、京都市消費生活総合センターから貸出し可能なものです。

※タイトルの末尾に、教材の主な対象を参考記載しています。

①「Tシャツを選ぼう！～消費行動における意思決定プロセスを学ぶ～」(中)

「購入目的に合ったTシャツを買う」という場面を想定し、いろいろな情報をもとに、4種類のTシャツから1つのTシャツを選ぶ体験をすることで、自分の消費の仕方について考えます。



②「自転車事故から考えよう！～消費行動による社会参画を学ぶ～」(中)

自転車で事故にあうというストーリーの「すごろく」をプレイしながら、消費者の基本的な権利と責任について学習します。自分の消費行動を社会と環境との関わりから見直し、自分でできることを考えます。



③「役割を演じて考えよう！～消費者被害の背景とその対応を学ぶ～」(中)

若者が直面する様々なトラブル事例について、特定の役割を演じ、当事者の心理やトラブルに巻き込まれやすい理由、対応の問題点を理解し、望ましい行動・対応などをロールプレイングで学びます。



④「このTシャツはどこからくるの？」(NPO 法人ACE制作) (中～)

コットンの栽培からコットン製品の製造・消費を通じて、インドや経済の仕組み、消費者企業の役割について学べる4つのワークで構成されています。

時間に合わせて、ワークを組み替えることができます。

平成26年度消費者教育教材資料表彰「最優秀賞」を受賞した教材です。

(ガイドブックA4判：52頁、映像DVD)



⑤「チョコっと世界をのぞいてみよう！」(NPO 法人ACE制作) (小～)

カカオの生産からチョコレートの製造・消費を通じて、アフリカや経済の仕組み、消費者や企業の責任について学べる8つのワークで構成されています。

時間に合わせて、ワークを組み替えることができます。

(ガイドブックA4判：36頁、カルタ、写真教材)



⑥「おいしいチョコレートの真実」(NPO 法人ACE制作) (中～)

チョコレートを通じてカカオ産業の児童労働の現状と私たちの生活とのつながりを知り、問題の背景にあるグローバリゼーションや世界貿易の問題について考え、児童労働をなくすための行動を起こしてもらうことを目的とした教材です。

(ガイドブックA4判：28頁、映像DVD)



⑦「パーム油のはなし～地球にやさしいってなんだろう？」(NPO 法人開発教育協会制作) (中～)

ポテトチップス、チョコレート、カップラーメン、アイスクリームなどの原料になっているパーム油を通して、生産国で起こっている問題を知り、その問題の構造を理解し、さらに私たちの消費社会とのつながりを理解し、何ができるかを考えることを目的とした教材です。

平成26年度消費者教育教材資料表彰「優秀賞」を受賞した教材です。

(ガイドブックA4判：40頁、写真教材、紙芝居、すごろく)



⑧「消費者力が身につく！ロールプレイングシナリオ集」

(公益財団法人消費者教育支援センター制作) (小～)

さまざまな消費者トラブルの事例をもとにしたロールプレイングシナリオを21本収録。さらに、授業や講座ですぐに使える振り返り用のワークシートや、シナリオで扱った問題について考えるヒント(課題)も掲載しています。

(シナリオ集ガイドブックA4判、80頁)



⑨「消費者アクションゲーム」(公益財団法人消費者教育支援センター制作) (中～)

最近のインターネット関連の消費者トラブルや高齢者を狙った詐欺の事例を扱い、その解決や対策に向けた取組・行動を楽しみながら学べるゲーム教材です。

<1セット3～5名、貸出し10セットまで>



⑩「消費者アクションゲームⅡ」(公益財団法人消費者教育支援センター制作) (中～)

個人の消費者力を高めながら、グループみんなで消費者市民社会を目指すすごろく型のゲームです。ゲームを通じて、消費者の行動(アクション)が社会や環境などに与える影響や、「消費者市民社会」について考えることができます。

<1セット3～5名、貸出し10セットまで>



⑪「悪質商法対策ゲームⅡ」(公益財団法人消費者教育支援センター制作) (中～)

様々な悪質商法の事例とその基本的な対処や契約の基本について、すごろくとカードを使ったゲームを通じて楽しく学べます。

<1セット5名まで、貸出し10セットまで>



⑫「悪質商法対策ゲームⅡプラス」(公益財団法人消費者教育支援センター制作) (中～)

様々な悪質商法の事例とその基本的な対処・対策について、すごろくとカードを用いたゲームで楽しみながら学べる教材です。消費者として知っておきたい販売勧誘の断り方、契約の基本やクーリング・オフ制度、消費生活センターの役割等について学ぶことができます。 <1セット4～6名、貸出し20セットまで>



⑬「マークでカルテット！」(公益財団法人消費者教育支援センター制作)(小～)

身近な製品などに表示されているマークを取り上げ、同じ種類に分類されたカードをそろえることを競いながら、マークの意味を知るカード型ゲーム教材です。
＜1セット4～5名、貸出し10セットまで＞



＜貸出し用教材 利用方法＞

消費生活総合センターの窓口、FAX 又はメールにて、別紙利用申込書を御提出いただきます。

貸出しと返却は、窓口で行います。また、料金は無料です。

利用者は、他の団体や個人等に転貸しすることを禁じます。

教材を紛失したり、著しくき損した場合は、実費を請求させていただく場合があります。

＜受付時間＞

午前9時～午後5時(土・日・祝、年末年始を除く)

＜貸出数・期間＞

消費者教育教材：2教材までを2週間

※希望により、貸出しの延長も可能です。

＜所在地＞

京都市中京区西堀川通御池下る西三坊堀川町 521 中京区総合庁舎3階

(地下鉄「二条城前」駅 1番出口から堀川通を南へ徒歩3分)

(注) 駐輪場有(地上2か所・地下1か所)



＜お問い合わせ＞

京都市文化市民局くらし安全推進部消費生活総合センター

TEL：075-366-2250 ※消費者教育担当までお問い合わせください。

FAX：075-366-2259

E-mail：soudan@city.kyoto.lg.jp